

今年は岐阜メモリアルホール

黒崎中学校卓球部

今年度も黒崎中学校から6名の選手が全日本ジュニアオリンピック卓球大会に出場します。13年前前から黒中の卓球部が全県に「強豪チーム」として知れ渡り、日本卓球協会主催の全国大会に毎年のように出場する選手が出てきています。

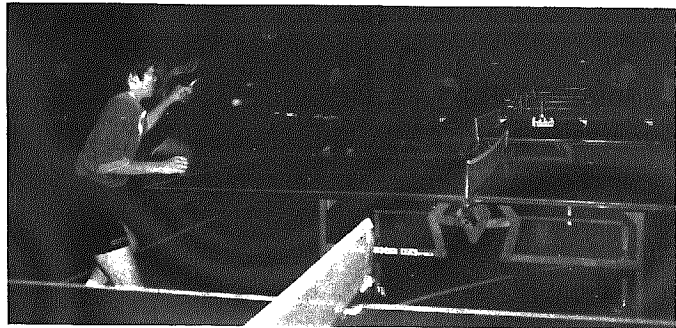
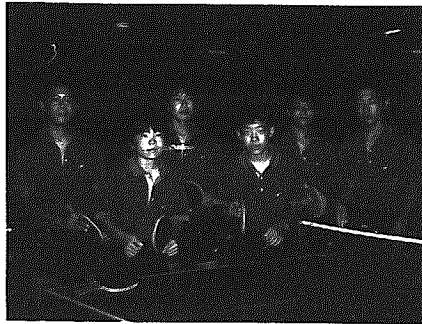
卓球というスポーツは光と風をきらうスポーツなので、真夏でもカーテンを締め切った蒸し風呂のような体育館で試合をするためとすると暗いイメージがあるのですが、大変メンタルでハードなスポーツです。最近ではカラーボールを使用したユニフォームも明るく優れたデザインになりイメージアップもなされ、多くの人から楽しんでもらっています。現在、全国の卓球をまとめているのが日本卓球協会ですが一人でも多くの人たちから卓球に親んでもらうために次のような年齢で区切り毎年全国大会を開き卓球の振興に努力しています。

- 小学校2年生以下 パンビ
 - 小学校4年生以下 カブ
 - 小学校6年生以下 ホープス
 - 中学校2年生以下 カデット
- ※ただし、13歳以下(中1)と、14

歳以下(中2)に分けられる。

高校2年生以下 ジュニア
(高校3年生以上は一般となる)

全国的に有名になった「卓球・愛ちゃん」は現在パンビの部(女子)

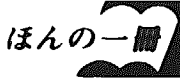


子)のチャンピオンとなるわけです。

黒中の部員は小学校の頃から鍛えてきた部員が多く、県内では常にトップレベルを維持して来ましたが、昨年と今年は特に優れた選手が多く、7月29日の鳥屋野総合体育館での地区予選会、8月29日の新潟市体育館での県大会(全国大会出場予選会)を勝ち抜き6名の選手が全国大会の出場権を得ました。

今年度の全国大会は岐阜県の岐阜メモリアルホールで11月3日、4日に開催されます。みなさんの声援を受け、悔いの残らない試合ができるよう精一杯頑張ってください。応援宜しくお願いたします。

(黒中卓球部顧問 武石)



「新解さんの謎」

赤瀬川原平 著
文藝春秋 1996

この本には何が書いてあるか、強いて言えば随筆である。しかしそれでは面白味は伝わらない。読みながら、漫画を見ている時のようにニヤニヤ・クスクスしてしまうのである。『新解さん』とは三省堂の新明解国語辞典のこと。前半はこの辞典の読み方、読書法が書かれているのだが、用例や定義が抜き書きされながら、独特の解釈と夢が入り乱れて、果ては、辞典のテーマパークにまで話が及ぶ。ささいな言葉からイメージが広がり夢が夢想を呼ぶさまが快い。後半は『紙』に関する随筆。いずれも2~4年前に雑誌に所収されたものに加筆・再構成。図書館にあります。(中山佳奈恵)

(人の動き)

| 9月末日現在 | (前月比) | (前年比) |
|---------|--------------|--------|
| 人口 | 24,594 (+53) | [+512] |
| 男 | 12,053 (+28) | [+235] |
| 女 | 12,541 (+25) | [+277] |
| 世帯 | 7,237 (+32) | [+349] |
| 9月1日~末日 | | |
| 出生 | 19 転入 | 101 |
| 婚姻 | 22 転出 | 57 |
| 死亡 | 11 | |



バドミントン教室

11月20日~12月18日の毎週水曜 日午後7時~8時50分(5回) 総合体育館初心者で小学5年生(一般の方、20人(高校生以下は親の承諾が必要) ▼参加費 1000円 11月12日(火)までに総合体育館(☎377-5211)へ ※ラケット、内履きを用意してください。

献血の表彰

今年10月末までに献血を通常で5回以上または20回以上した人は表彰されます。11月15日(金)までに献血手帳をご持参のうえ、保健衛生課までお申し出ください。(過去に一度表彰された人は該当しません) 保健衛生課(☎377-3101内線125)

◎表紙の写真は、十月五日の健康まつり前夜祭の講演会の「コマ」です。



十月二十日の県知事・衆議院選挙、選挙事務をしていると、案外、最高裁判所裁判官の国民審査が皆さんに知られていないと実感しました。衆議院議員も大切ですが、国民が唯一、司法に参加出来る機会です。この時だけでも、選挙広報に目を通してみてもいいと思います。

◎来月号では、文化祭の様子などをお伝えしたいと思います。